

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひろせ		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 6日		2026年 2月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2026年 2月 6日		2026年 2月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 11日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	本人の意見や思いを尊重しています	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【活動への参加】について、活動内容への苦手さや他児との関係、体調面などにおいて拒否をする場合もありますが、【活動の様子を見る・聞く】参加しないという申し出がある場合、様子を見るだけの参加、応援係としての参加など、参加の仕方を自己選択できるようにしています。</li> <li>・自由時間は、比較的自由に個々にやりたいことを選択し過ごしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「この部分だけやってみよう」「お友達と一緒にできるかも」など、参加の選択肢を増やしたり、いろいろな段階での教材の準備を工夫したりして活動に取り組めるようにしていきます</li> <li>・「〇〇さんと遊びたい」「〇〇のおもちゃを貸してください」など人との関わり方を学ぶ場面を提供していきます</li> </ul>
2	さまざまなことを経験できるように、施設外での活動や季節の行事を取り入れています	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の公園や屋内遊び場、図書館などへ行くことで活動場所での約束事やルールを知り、実際にルールを守った行動がとれるよう計画的に進めています。</li> <li>・初詣、あんぼ柿作り、野菜の収穫等の季節の行事を取り入れ、子どもたちの体験の幅を広げています。</li> </ul>	活動の振り返りを行い、活動における利用者それぞれのつまづきや課題、約束事などの確認をすることで、次回の活動につなげられるようにします
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の方との交流が少ない	近所の公園や施設外遊び場へ出掛けること＝地域に出ることとなり、実際に交流することはできていません。他事業所の児童や学童クラブの児童などとの交流も時間的人的余裕がなくてできていません。	長期休業中など他事業所と連携して、交流の場を設けられるようにしていきたいと思います。
2	ホールと居室がすべてつながっており一周できるため、走り回ってしまうことがある。(【走るのはホールで】とルールを決めている)	建物の構造上、大幅な変更は難しいところです	集団活動や自由時間を利用してホールを使用することで、ホールの使い方、居室での過ごし方などを伝えていきます。
3			